



ほし みや 星 宮

家庭・地域と連携した『よく学び・仲よく遊ぶ・元気な学校』

《 学校 教育 目 標 》
 ・勉強や仕事を進んでする子 (知)
 ・仲よく力を合わせる子 (徳)
 ・じょうぶでたくましい子 (体)

学校だより 第10号
 H29.2.1発行
 熊谷市立星宮小学校

1月は「いく」2月は「にげる」3月は「さる」と、よく言われていますが、あっという間に2月の声を聞くようになってしまいました。

学校では、今年度も授業日数が残り40日を切り、1年間のまとめの時期となりました。各御家庭との連携のもと、教育活動全般に充実した指導を心掛けて努めてまいりますので、御協力を宜しくお願いいたします。

可愛くば、
 五つ数えて三つほめ、
 二つ叱ってよき人となせ

これは、江戸時代の農政家 二宮尊徳の言葉で、「怒りたくなったら一呼吸おいて、まずよいところを三つみつめて、それをほめる。そしてそのあと、二つくらいの割合で、叱る程度にすれば、人（子供）は、言うことをよく聞き、育つということ」だそうです。

子供たちは、体だけでなく心も日々成長させていきます。その心の成長の栄養剤となるのが、「ほめる」ということだと思います。子どもの短所だけを見て非難するより、子供のよい点に目を向け、ほめて育てて伸ばしてほしいと考えます。子供は、ほめられることで、自分が認められているという安心感や自分への自信をもち、次への意欲を高めていくからです。叱ってばかりいては、子供は伸びません。

しかし、そうは言ってもほめることばかりでは、もちろん子供の健全な成長はありません。子供ですから間違ったこともすれば人に迷惑をかけることも多々あります。そのような場合は、毅然と叱り、物事の善悪を教えるべく必要があります。親として、大人として、教えるべきことはしっかり教え導いていかなければなりません。子どもたちは、ほめられて育ち、叱られながらいろいろなことを学ぶ存在です。上手にほめて、上手に叱って、よき人となるように育てていきたいものです。

災害から身を守るために



1月25日(水)に児童及び保護者・地域の方々に防災に関する意識の向上を目的として、「避難訓練」を計画したところ多くの方々の参加をいただきありがとうございました。2011年の東日本大震災、2016年の熊本地震などの教訓を生かし、予想できない地震発生に備えて、日頃なかなか体験ができない起震車による大地震の体験や非常食の試食をしていただきました。地震直後の採るべき行動について改めて考え、災害から自分の身を守るための準備をしておきましょう。

2 月 行 事 予 定			下校時間
1	水	登校指導 新入生保護者説明会	
2	木	4年星宮保育園星宮小交流会③④	1~3年 15:05 4~6年 16:00
3	金		
4	土	まゆ玉づくり、小豆粥試食会	
5	日		
6	月		
7	火	生活朝会	
8	水		
9	木		
10	金	授業参観・懇談会・PTA 理事会 学校評議員会・親の学習	1~6年 16:00
11	土	建国記念の日	
12	日		
13	月		
14	火	全校朝会	
15	水		
16	木		
17	金	星宮獅子舞鑑賞会	
18	土		
19	日		
20	月	クラブ	1~3年 15:05 4~6年 16:00
21	火	児童集会	
22	水		
23	木		
24	金	3年総合「学習発表会」	
25	土		
26	日		
27	月	1,2年ジャガイモ苗植え	
28	火	音楽集会	
3月の主な行事予定			
10	(金)	PTA 新旧理事会	
16	(木)	熊谷東中卒業式	
22	(水)	給食最終日	
23	(木)	小学校卒業式	
24	(金)	修了式	
25	(土)~	学年末休業日	

ほしみやフォトニュース



1月12日(木) 書きぞめ 制作会



1月14日(土) PTA 冬レク



1月19日(木) 第2回学校保健委員会



1月25日(水) 地域合同 総合避難訓練(起震車体験)

